

平成 25 年度 施設長実学講座（第 3 回）

# 「福祉施設長の経営戦略講座」

（経営戦略の使い方と組織内コミュニケーション）

## 開催要項

### 1. 趣 旨

- 最新の政策動向や地域社会の現状をふまえ、社会福祉法人の特性（公益性、先駆性、継続性）を活かした取り組みを推進する。
- 法人理念を実現する経営戦略の使い方を理解するとともに、法人理念・経営戦略を全職員に浸透・共有させる方法を学ぶ。
- 組織内における重要事項を伝達し、共有するための組織内コミュニケーション手法を学ぶ。

### 2. 主な内容

- (1) 社会福祉法人・福祉施設に求められている役割や機能を理解する。
- (2) 法人理念と経営戦略の関係性、および現場での活用方法を理解する。
- (3) 法人理念を役職員の行動基準や評価基準として活用する。
- (4) 法人理念の浸透や役職員の理解を促進するためのコミュニケーション技法を学ぶ。
- (5) 論理的思考と戦略的思考を学ぶ。

3. 主 催 社会福祉法人全国社会福祉協議会 日本福祉施設士会

4. 日 程 平成 25 年 10 月 24 日(木)～25 日(金)  
初日 受付 12 時 15 分 開講 13 時～閉講 17 時 30 分  
2 日目 開講 9 時 00 分～閉講 15 時

5. 会 場 全国社会福祉協議会 会議室  
(東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル 5 階)

6. 対 象 者 (1) 日本福祉施設士会会員および会員在籍施設職員  
(2) 第 37・38 期福祉施設長専門講座修了者・受講者  
および上記修了者・受講者在籍施設職員  
(3) 福祉施設の施設長など関係者

7. 定 員 90 名

8. 参 加 費 (2 日目の昼食代を含む)

・日本福祉施設士会会員および会員在籍施設職員 ・第 38 期福祉施設長専門講座受講者および第 37 期修了者	25,000 円
・会員外	30,000 円

9. 申込締切 平成 25 年 10 月 9 日(水)

10. プログラム ※内容は都合により変更となる場合があります

【第1日】 10月24日(木)

時間	プログラム
12:15~13:00	受付
13:00~13:15	開講挨拶／オリエンテーション／「福祉施設士行動原則」について
13:15~14:45 (90分)	<p><b>プログラム①講義</b>  <b>「今、地域社会において社会福祉法人・福祉施設が担う役割とは」</b>                      地域社会が抱える福祉課題、社会保障国民会議・規制改革会議の動向や社会福祉法人に対する指摘をふまえ、社会福祉法人の特性（公益性、継続性、先駆性など）と果たすべき役割について考えます。</p> <p><b>【講師】石井 哲夫 氏(社会福祉法人嬉泉 常務理事)</b>                      (プロフィール)                      東京大学文学部哲学科（心理学専攻）卒業後、日本社会事業大学教授、白梅学園短期大学学長等を歴任。自閉症研究の第一人者として、長年にわたり自閉症児者の研究および療育に尽力している。                      主な著書として、『社会福祉施設のケア・サービス』（全社協）、『自閉症と受容的交流理論』（中央法規出版）、『自閉症ハンドブック』（監修、明石書店）他多数。</p>
15:00~17:30 (150分)	<p><b>プログラム②講義</b>  <b>「社会福祉法人・福祉施設にふさわしい経営戦略を構築する(公益性の発揮)」</b>                      社会福祉法人・福祉施設には、適切な目標設定と達成に必要なシナリオ、そして資源の最適配分を定めた経営戦略が必要になります。また、今日的な課題として、公益性が発揮できる経営戦略の策定が求められています。                      本講義では、法人理念を実現する経営戦略に必要な要素と、現場での活用方法について学びます。</p> <p><b>【講師】小林 雄二郎 氏(エイデル研究所 経営支援部長)</b>                      (プロフィール)                      同志社大学法学部政治学科卒業。日本オリベッティ株式会社に入社、その後コンサルティング業界に転じ、企業研修の開発、実施に取り組む。エイデル研究所入社後は、社会福祉法人、社会福祉事業団等の給与制度設計、人事考課制度構築、基本理念の再構築等のコンサルティング業務の他、研修業務を担当している。                      主な著書として、『福祉職場の人材マネジメント』（共著・エイデル研究所）、『介護職員キャリアパス構築マニュアル』（共著・日経 BP 社）がある。</p>

【第2日】 10月25日(金)

時間	プログラム
9:00~11:30 (150分)	<p><b>プログラム③講義・ワークショップ</b>  <b>「法人理念・経営戦略の浸透・共有ワークショップ(成果を出す組織をつくる)」</b>                      複雑かつ多様な福祉課題に対応し、成果を出し続ける組織となるためには、役職員全員が法人理念を共有し、自発的に課題を見つけ、解決策を立案・実行することが必要になります。                      本プログラムでは、法人理念と経営戦略を組織内に浸透させるためプロセスと具体的な共有方法、ならびに組織内コミュニケーション手法を学びます。</p>

	<p><b>【講師】内田 友美 氏</b>(HR インスティテュート 取締役) ※プログラム③④を担当 (プロフィール)</p> <p>日本教育大学院大学特任教授。明治大学商学部卒業後、国際機関にて開発途上国援助プログラムに従事、ビジネスコンサルティング会社を経て、株式会社 HR インスティテュートに参画。コーポレートウェイ構築、事業戦略策定プロジェクトを通して、組織の活性化を支援。コンサルタントのスキルをビジネスに活用する各種研修プログラムに力を入れている。</p>
11:30~12:30	昼食・休憩
12:30~15:00 (150分)	<p><b>プログラム④講義・ワークショップ</b> <b>「成果を出す組織をつくるコミュニケーション」</b></p> <p>法人理念やビジョンといった上位概念は抽象度が高く、すべての役職員が同じ視野や同じ価値観のもとで理解することは困難です。説明や指示を出す施設長にとっても、自らの意図や思いを正しく伝えることは難しく、仮に職員が理解できたとしても、納得感を得たうえでの理解であるとは限りません。</p> <p>本プログラムでは、論理だけでなく、職員の共感や共鳴を引き出しながら、組織が目指す方向性に導き、職員を動機づけるためのコミュニケーション手法(ストーリーテリング)を学びます。</p>
15:00	閉講

## 11. 持参資料について

第2日目のプログラムでは、法人理念・経営戦略をテーマにしたワークショップ(演習)を行います。

その際の参考資料として、ご自身が所属する「法人理念」を印刷し、当日ご持参ください。お持ちいただく資料は、皆様のお手持ちの資料として活用いただく予定であり、提出の必要はありません。

## 12. 個人情報の取り扱いについて

本研修会の参加者にかかる個人情報は、本会「個人情報の保護に関する方針(プライバシーポリシー)」に基づき、適切に取り扱うこととしており、他の目的で使用することはありません。

同ポリシーは、本会ホームページに掲載しています(<http://www.dswi-sisetusi.gr.jp/>)。

- (1) 本研修会にかかる参加申し込みの受付及び宿泊手配につきましては、名鉄観光と「個人情報保護に関する契約」を交わした上で同社に業務を委託しております。
- (2) 「参加申込書」に記載された個人情報は、本研修会にかかる企画、参加券等各種資料の送付、参加者名簿の作成管理のみの目的で使用し、他の目的で使用することはありません。
- (3) 参加者相互の情報交換、交流を円滑に行うことを目的として「参加者名簿」を作成し、当日、参加者に配布します。参加者名簿には、都道府県、氏名、所属、役職のみを掲載します。

## 13. 参加申し込みおよび送金方法

- (1) 同封の「参加・宿泊申込書」に必要事項をご記入のうえ、10月9日(水)までに「名鉄観光サービス新霞が関支店」宛にFaxにて送付してください。お申し込み受付以降に名鉄観光サービスより参加券等を送付いたしますので、宿泊が不要の場合も本申込書を使用してください。
- (2) 10月17日以降の参加取り消し及びご返金には応じかねます。資料の送付をもってかえさせていただきますので、あらかじめご承知おきください(10月17日時点で費用振込がお済みでない場合も、参加費をご送金いただきますので予めご承知おきください)。

# 会場のご案内

全国社会福祉協議会 会議室

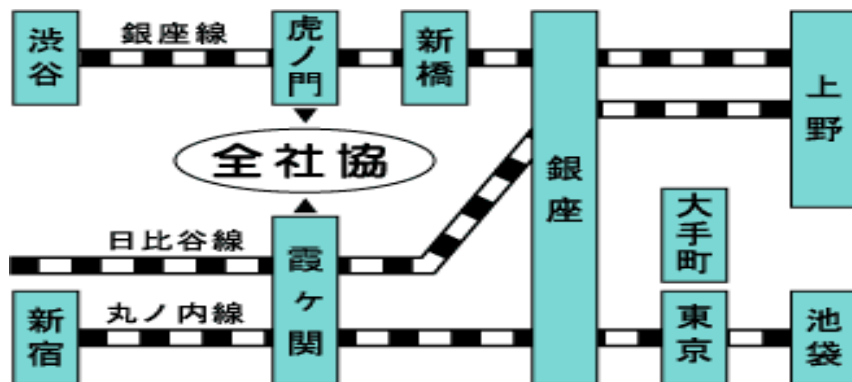
〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル5階

TEL 03-3581-7819 (法人振興部)



(交通案内)

- ・地下鉄銀座線「虎ノ門駅」11番出口より徒歩5分
- ・地下鉄千代田線／丸の内線／日比谷線「霞ヶ関駅」A13番出口より徒歩8分



- 講座の内容に関する問い合わせは  
日本福祉施設士会事務局(担当:楠)  
〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2  
新霞が関ビル4階  
社会福祉法人全国社会福祉協議会法人振興部内  
TEL:03-3581-7819/FAX:03-3581-7928

- 「参加・宿泊申込書」の送付、宿泊等の手配については  
名鉄観光サービス 新霞が関支店(担当:波多野)  
〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2  
新霞が関ビルLB階  
TEL:03-3595-1121/FAX:03-3595-1119  
【営業時間:平日 9:30~17:30・土日祝祭日休業】

日本福祉施設士会 平成 25 年度 施設長実学講座(第 3 回)  
「福祉施設長の経営戦略講座」

参加・宿泊のご案内

名鉄観光サービス株式会社 新霞が関支店

■参加費 (2日目の昼食代を含みます)

・日本福祉施設士会会員 および 会員在籍施設職員 ・第 38 期福祉施設長専門講座受講者 および 受講者在籍施設職員 ・第 37 期福祉施設長専門講座受講者 および 受講者在籍施設職員	25,000円
・会員外	30,000円

■宿泊のご案内 設定日:10月24日(木) ※前泊・後泊のお申込みも承ります。

宿泊料金は朝食付、税金・サービス料を含むお一人様1泊あたりの金額です。

宿泊施設	部屋タイプ	申込記号	料金	最寄駅(会場より)
新橋愛宕山東急イン	シングル	A-1	13,700円	地下鉄銀座線「虎ノ門」駅徒歩7分 (会場より徒歩15分)
	ツイン (1室2名利用)	A-2	8,700円	
マロウドイン赤坂	シングル	B-1	8,800円	地下鉄千代田線「赤坂」駅徒歩5分 (会場より20分(地下鉄利用))

※ 部屋数に限りがございますので先着順での受付とさせていただきます。ご希望の宿泊施設が満室となりました場合は、他の宿泊施設をご案内させていただく場合がございます。予めご了承ください。

※ ツインタイプ(1室2名利用)の申込はお申込時に同室者が決定されている場合のみ受付をさせていただきます。申込書の「同室者氏名」欄に同室の方のお名前をご記入ください(当方では相部屋の組み合わせは行いません。ご了承ください)。

■申込方法 「参加・宿泊申込書」に必要事項をご記入の上、FAXにて名鉄観光サービス(株)新霞が関支店までお申込みください。申込締切日以降、開催1週間前に参加券および費用の振込依頼書をご郵送させていただきます。振込依頼書到着後、費用送金の手続きをお願いします。

■申込後の変更・取消について

変更・取消が生じた場合はお申込の際の申込書を変更箇所がわかるよう訂正のうえ、再度名鉄観光サービス(株)新霞が関支店までFAX送信をお願いします。

参加費について 10月17日(木)以降の参加取消およびご返金には応じかねます。講座資料の送付をもってかえさせていただきますのでご承知おきください。なお、10月16日(水)までに参加取消のご連絡がない場合、送金がお済みでない場合でも参加費をご送金いただけます。ご了承ください。

宿泊の取消 取消日により下記の通り取消料を申し受けますのでご了承ください。

取消日	14-8日前	7-2日前	前日	当日	無連絡
参加費	10月17日以降の参加取消の場合100%(講座資料をご送付致します)				
宿泊	20%	30%	40%	50%	100%

※受付時間外にご連絡をいただいた場合は翌営業日の受付扱いとさせていただきます。ご了承ください。

■申込締切日 事務手続上締切日を 平成25年10月9日(水) とさせていただきます。

■申込およびお問合せ先 **名鉄観光サービス株式会社 新霞が関支店** 担当 波多野  
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビルLB階  
電話 03-3595-1121 FAX 03-3595-1119  
受付時間 平日 9:30~17:30(土日祝日休業)

10/24-25 開催

日本福祉施設士会  
 平成 25 年度 施設長実学講座(第 3 回)  
 参加・宿泊申込書

申込締切日:平成 25 年 10 月 9 日(水)

※締切日以前でも定員(90 名)に達した場合は受付を終了させていただきます。

申込書送信日		
新規申込	内容変更	参加取消

都道府県	施設種別 (該当に○印)	1. 老人 2. 厚生(救護・保護) 3. 授産 4. 障害 5. 児童養護 6. 母子 7. 乳児 8. 保育所 9. その他( )		
法人名	施設名			
会員・会員外 (該当に○印)	会員 · 会員外	会員氏名	会員番号	
施設所在地	郵便番号	参加券の送付先となりますので正確にご記入ください。		
	住所			
	電話	FAX	ご担当者	様

施設長本人が参加する場合も下記欄に必要事項をご記入ください。

	参加者氏名	性別	職名	参加区分 (該当する番号をご記入ください)	宿泊申込記号	宿泊日(泊数)	費用計算欄
		年齢	経験年数			同室者氏名※A-2 申込の場合	
例	ジツガク タロウ 実学 太郎	男	施設長	①	A-2	10 月 24 日より( 1 泊) 実学 次郎	参加費: 25,000 円 宿泊費: 8,700 円
1	フリガナ 氏名	性別	職名	① 会 員 ② 会員在籍施設職員 ③ 第 38 期福祉施設長 専門講座受講者、 第 37 期同講座修了者 ④ 第 38 期受講者、および第 37 期修了者在籍施設職員 ⑤ 会員外	宿泊申込記号	月 日より( 泊)	参加費: 円 宿泊費: 円
	氏名	年齢	経験年数		同室者氏名(A-2 申込の場合)	参加費: 円 宿泊費: 円	
2	フリガナ 氏名	性別	職名	① 会 員 ② 会員在籍施設職員 ③ 第 38 期福祉施設長 専門講座受講者、 第 37 期同講座修了者 ④ 第 38 期受講者、および第 37 期修了者在籍施設職員 ⑤ 会員外	宿泊申込記号	月 日より( 泊)	参加費: 円 宿泊費: 円
	氏名	年齢	経験年数		同室者氏名(A-2 申込の場合)	参加費: 円 宿泊費: 円	
・申込書の記入欄にはもれなくご記入をお願いします。 ・「経験年数」は平成 25 年 4 月時点での社会福祉事業に従事した通算年数をご記入ください。 ・申込書は受講終了まで保管をお願いします。変更・取消が生じた場合は申込書を訂正のうえ FAX にてお送りください。 ・参加取消の場合、10/16 までにご連絡をいただいた場合は参加費不要ですが、10/17 以降の参加取消は参加費が必要となります(資料の送付をもって参加に代えさせていただきます)。なお参加取消の時点でご送金がお済みでない場合でも参加費をご送金いただくこととなります。ご了承ください。					通信欄	費用合計額(上記の合計額)	円

申込書送付先 >> FAX03-3595-1119 名鉄観光サービス(株)新霞が関支店 担当 波多野(受付時間 平日 9:30~17:30 土日祝日休業)

変更・取消が生じた場合は本申込書を変更箇所がわかるよう訂正のうえ再度 FAX にてお送りください。